

第3期 せきららゼミ

第3期 せきららゼミ

関でみつける関からはじまる



令和3年3月10日(水)～12日(金)開催

対象：関市のまちづくりに興味がある学生
※平成15年4月1日以前生まれであること
※インターネット環境が整っていること
(Zoomを使用します)

定員：各日12名

参加費：各日1,000円

申込期限：令和3年2月24日(水)
申込方法：WEBフォームから

イベントの詳細、申し込みは特設サイト
「第3期せきららゼミ公式ホームページ」を
ご覧ください！(右のQRコード)



問い合わせ

関市役所 市民協働課

Tel 0575-23-7711

Mail shiminkyodo@city.seki.lg.jp

【開催概要】

▼ 日程

令和3年3月10日（水）～12日（金）

▼ 場所

全編オンライン開催

▼ 参加費

各日1,000円

▼ 定員

各日12人 → のべ24名参加

▼ タイムスケジュール

10 日 (水)	【いろんな情報発信と表現方法を知る】 9:30～12:00 地域との関わり方を見つける NPO ふうめらん わかもの会議体験 14:00～16:30 自分の言葉で伝えてみよう 江坂侑さん 19:30～21:00 せきららゼミ経験者にきいてみる～参加後の変化～
11 日 (木)	【まちの仕事の裏側を感じる】 9:30～12:00 カフェからはじめた、私のまちづくり 亀山久美子さん 14:00～16:30 自分にとってのまちづくりを考えてみよう 19:30～21:00 せきららゼミ経験者にきいてみる～就活のリアル～
12 日 (金)	【自分のやりたいを深める】 9:30～12:00 そこにあるものを活かし生きていく 児玉直樹さん 苔のテラリウム体験 14:00～16:30 目まぐるしい変化の中で自分らしさを活かしてみよう 19:30～21:00 せきららゼミ経験者にきいてみる～なぜ今ここに～

DAY1▶ 『いろんな情報発信と 表現方法を知る』

関市ってどんなまち？



『70歳を迎えた関市』

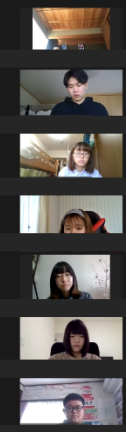
市民協働課 吉田

レコーディング中...

事務局のじゅんき（吉田純信）が話しています...

関市とは

- ・人口 87,050人(R3.3.1現在)
- ・平成17年(2005年)に市町村合併をし、現在の**V字型**
- ・全国的にも有名な「**刃物のまち**」
※世界三大刃物産地の1つ
- ・地名の由来
日本海と東国を結ぶ交通の要衝として発展したこの地に「**関所**」が置かれていたことから。

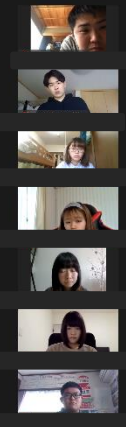


「刃物のまち」として全国的に有名な関市。

レコーディング中...

事務局のじゅんき（吉田純信）が話しています...

「映える」関市



実は刃物だけじゃない？
若者が注目する関市の魅力📷

発信をかみ砕いて、自分の仕事に置き換えてみる。

自分の仕事と情報発信②

- 市営住宅

※入居者募集 → 必要な人に確実に届けられるように

- 選挙

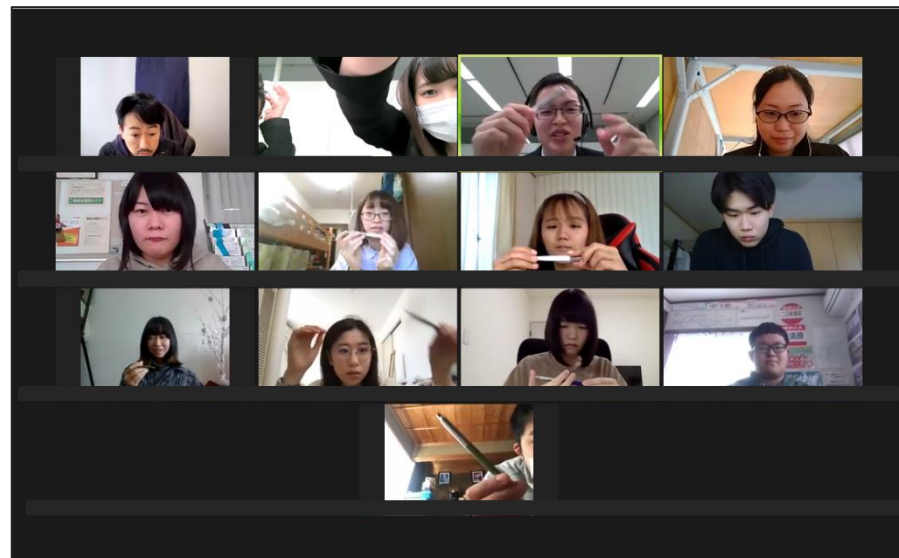
※主権者教育 → いかに選挙の大切さを伝えられるか？

- 議会

※議会だより、議会中継 → 議会をまず知ってもらう、身近に感じてもらうためには？

郵送グッズ📺

「平賀屋の名入れボールペン」



「SEKIRARAZEMI」と
刻印されたボールペンが
ランダムで参加者のもとに。

『地域との関わり方を見つける』

関市市民活動センター

林 加奈 さん



自分がまちづくりに関わるようになった経緯。

発信するためには、まず情報を得るための「きく力」が必要？

レコーディング中... ふん（林加奈） @ふうめらん が退席しています...

いろいろな情報発信と表現方法を知る！
って

...？

- 表現が上手な人

...ばかりじゃないはず。

・聞き上手な人...
誰でも「表現上手」に魅せられる！

今日はそんなことを体感できるワーク+
お互いを味わえる時間を過ごしましょう。



Video call interface showing a grid of participants on the right side.

レコーディング中... ふん（林加奈） @ふうめらん が退席しています...

就職して...

@グラフィック・ハーベスティング
・対話の基本の「き」を学ぶ



Video call interface showing a grid of participants on the right side.

ミニワーク

3人一組でチームを組み、
1人がまず話し、2人が
その話について質問をする。

「話す」と「聞く」の2つの
自分のスタンスを見つめる。

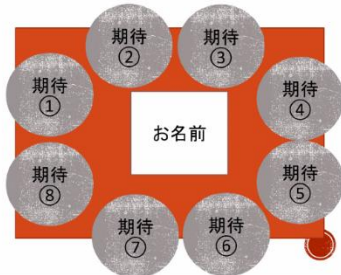
Zoom ミーティング

ふん（林加奈）@ふつめらん が話しています...

ワーク：
お互いに浸かるゆっくりチェックイン

- ①お手元に紙（A4くらい）と、
ペン（Zoomで見える大ききで書く）を準備
- ②お名前を真ん中に記入
- ③せきさらぜみに「ワクワク」していること・
「手に入れたいこと」を
思いつくだけかいてみる
（5分間）

文字じゃなくてもOK



Zoom ミーティング

10:27
2021/03/10

郵送グッズ📦

「ぶうめらん詰め合わせ」



『自分の言葉で伝えてみよう！』

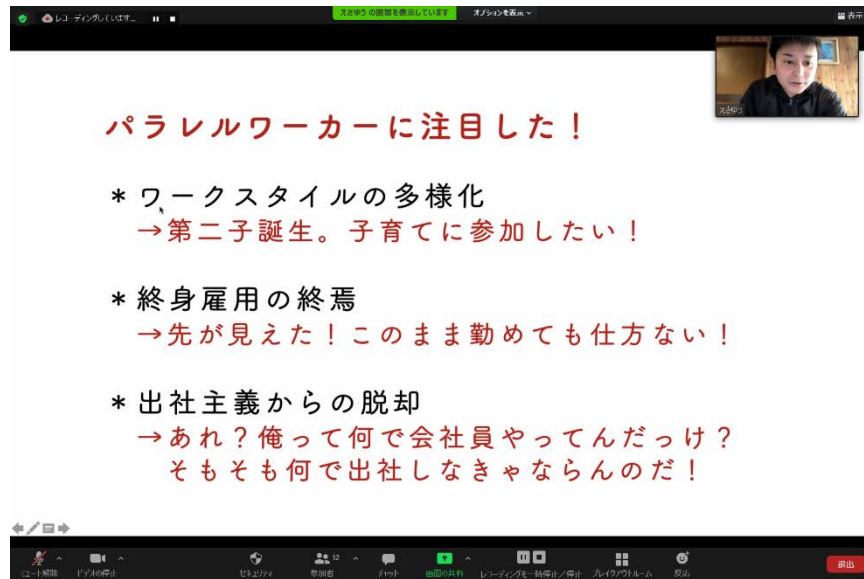


地域商社いなかだから

江坂 侑 さん

都市圏の営業マンから地域おこし協力隊へ！

きっかけとキーワードは「パラレルワーカー」



パラレルワーカーに注目した！

- * ワークスタイルの多様化
→ 第二子誕生。子育てに参加したい！
- * 終身雇用の終焉
→ 先が見えた！このまま勤めても仕方がない！
- * 出社主義からの脱却
→ あれ？俺って何で会社員やってんだっけ？
そもそも何で出社しなきゃならんのだ！





貴重な原木しいたけの
おいしい摘み方、食べ方を画面ごしに実演👋😊

グループワーク

「椎茸すなっく」がもっと売れるためには？

商品のウリは？

発信ツールは？ 価格は？

パッケージは？



オンライン実演販売会



郵送グッズ📺

「椎茸すなっく」

【夜の部】

せきららせミ経験者に聞いてみる

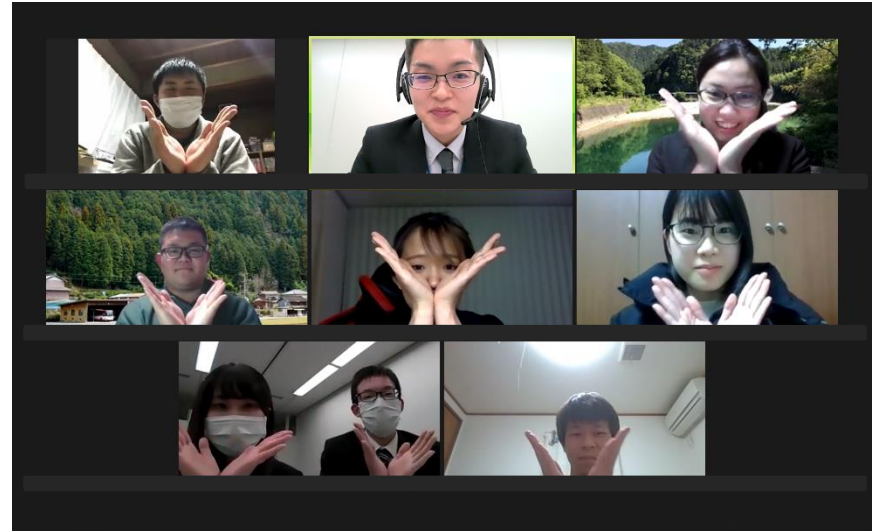
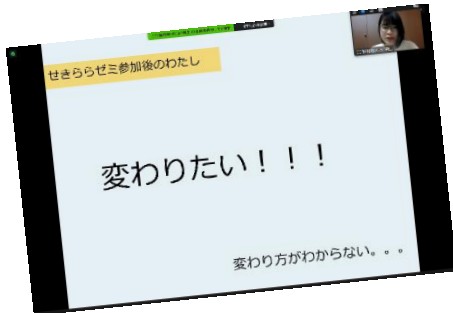
3日間の日中のプログラムが終わったあと、
19時半～21時の夜の時間に、これまでの参加者を招いて
各日のテーマに沿ってお話をしてもらいました。



3月10日（水）

『参加後の変化』

ゼミで感じたこと、考えたことは
そのあとの自分に暮らしにどう影響してきた？



DAY 2 ▶ 『まちの仕事の裏側を感じる』

『カフェからはじめた、

私のまちづくり』

カフェ・マビッシュ

亀山 久美子 さん





高校卒業を機に、関市を飛び出す。

大阪、フランスという新しい拠点で
関市との違いを知る。

Uターンして、起業して、
改めて自分が「暮らし」と「仕事」に
自分が求めることを考えた。





地域の人との関わりは広がり、
新しいつながりが増えていく。

自分の暮らしの中に
【まちづくり】が入ってきた。



ひげりん (中田) ...

郵送グッズ📺

「マビッシュ
焼き菓子セット」

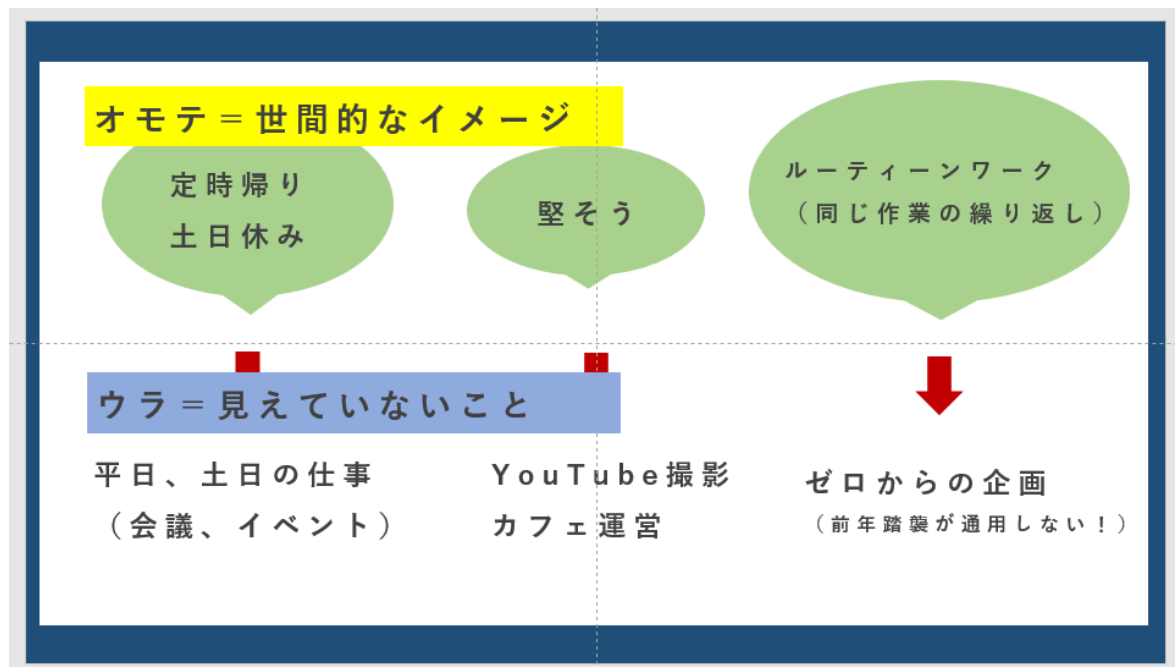
お堅いだけじゃない

『行政の仕事のオモテ/ウラ』



市民協働課 衣斐

公務員の仕事は **とても多様** であり、
事務作業だけではない。



ものづくり、SNS、コミュニティづくり…



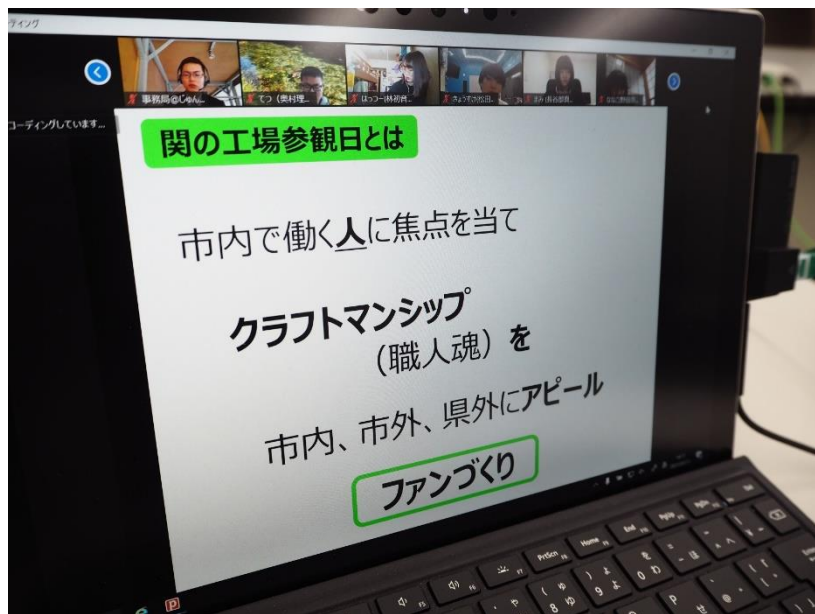
これからの公務員は、もっと自由に、
クリエイティブにまちと関わっていく。

『関の工場参観日

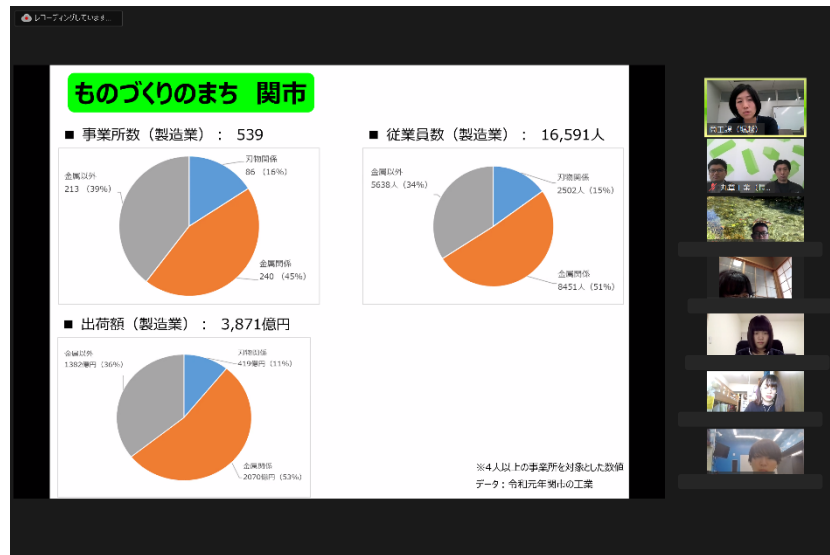
～せきららせミ特別編～』

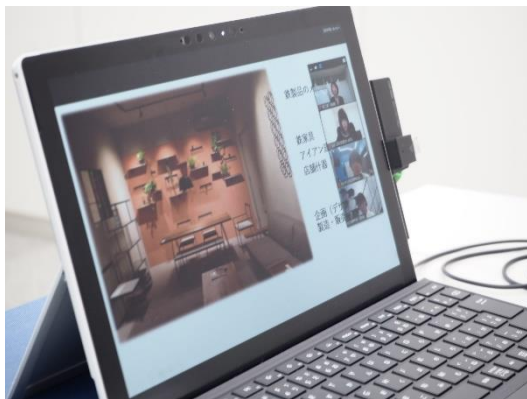


関の工場参観日
実行委員会のみなさん



“ものづくり”という視点で
関市をひも解く。



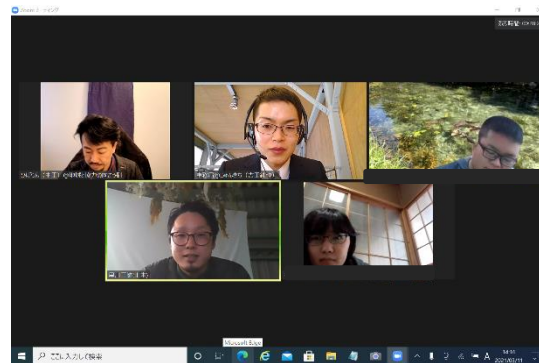
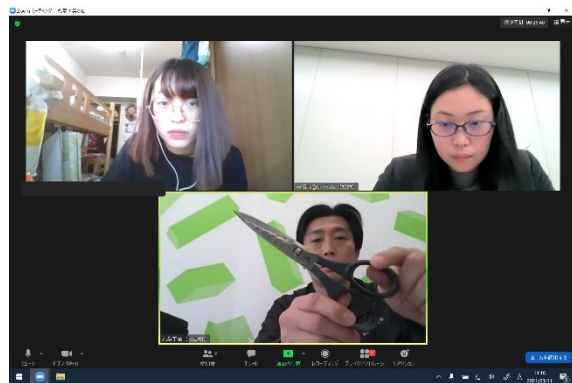


杉山製作所

事業所さんに直接聞く

それぞれの仕事、プライド

丸章工業



早川工業

郵送グッズ📺
「工場参観日
パンフレット」



『本町B A S E

-みんなで育てるまちなか秘密基地って-』

都市計画課
佐藤さん

みんなで育てるまちなか秘密基地

本町BASE



本町B A S E の中を歩いて
いろいろな機能を案内（ライブ中継）

たこ焼き屋【えでん】
（シェアキッチン利用）





シェアキッチン、物販、
飲食、ミーティング、屋外広場

自分だったら
ここで何をする？



The image shows a Zoom meeting interface. At the top right, there is a small icon and the text "表示". The main area contains a grid of video feeds. The top row has four feeds: a man with glasses holding a book, a woman with long hair, a woman with glasses holding a book, and a man holding a book. The second row has four feeds: a woman holding a book, a woman with glasses, a man holding a book, and a woman holding a drink. The bottom row has one feed on the left showing a woman holding a book, and a large chat window on the right. The chat window contains two messages: "ひげりん (中田) ..." and "事務局@えびちゃ...".



ひげりん (中田) ...

事務局@えびちゃ...

3月11日（木）

『就活・進路選択のリアル』

自分の興味関心を仕事にするって？

コロナ禍における就活は？



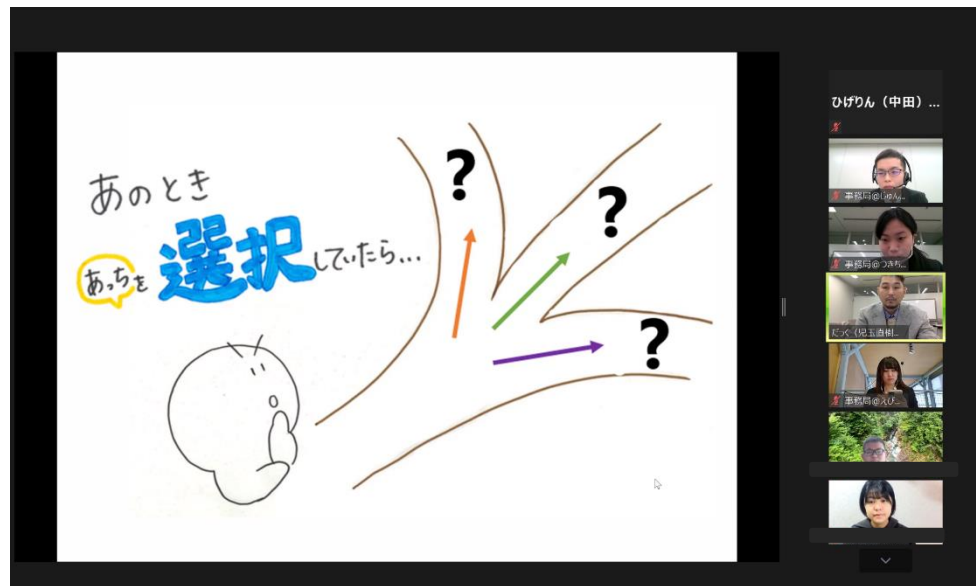
DAY 3 ▶ 『自分のやりたいを深める』

行政の中でも自己実現

任期付職員の『なぜいまここに？』



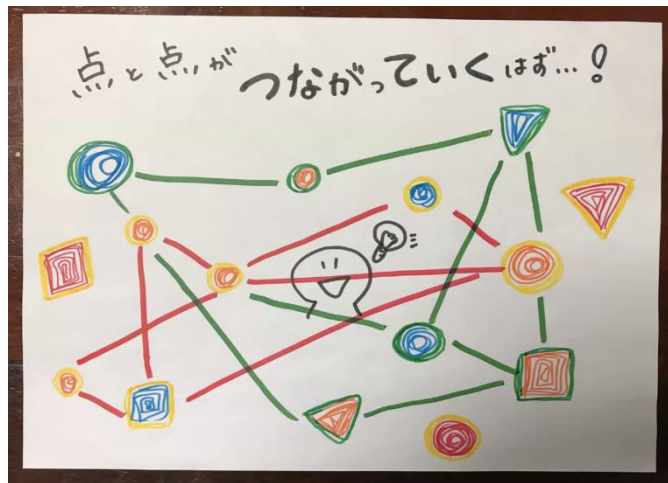
市民協働課 杉戸



自分の人生でいくつもあるであろう、**選択肢**。

いろいろな道で出会った、得たものが

また別の道でつながっていく感覚。



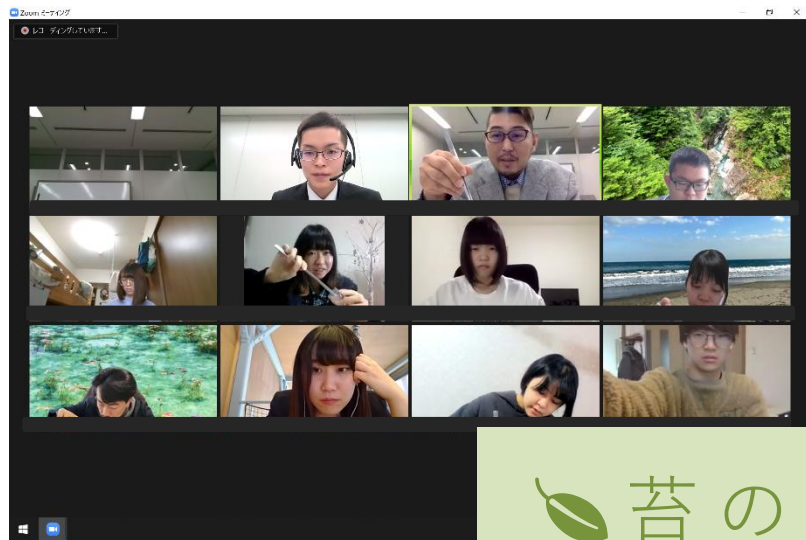
自分にとっての「いきやすさ」は？

『そこにあるものを活かし、 生きていく』



地域おこし協力隊（板取）

児玉 直樹 さん



普段、触れ合うことの無い苔と
向き合う不思議な時間。

苔のテラリウム

画面越しだけど、同じ作業を
することで近づいていく距離。



苔との出会い



Vertical video call participants on the right:

- 事務局 佐々木
- 事務局 佐々木
- 事務局 佐々木
- 事務局 佐々木
- 事務局 佐々木
- 事務局 佐々木

板取の現状



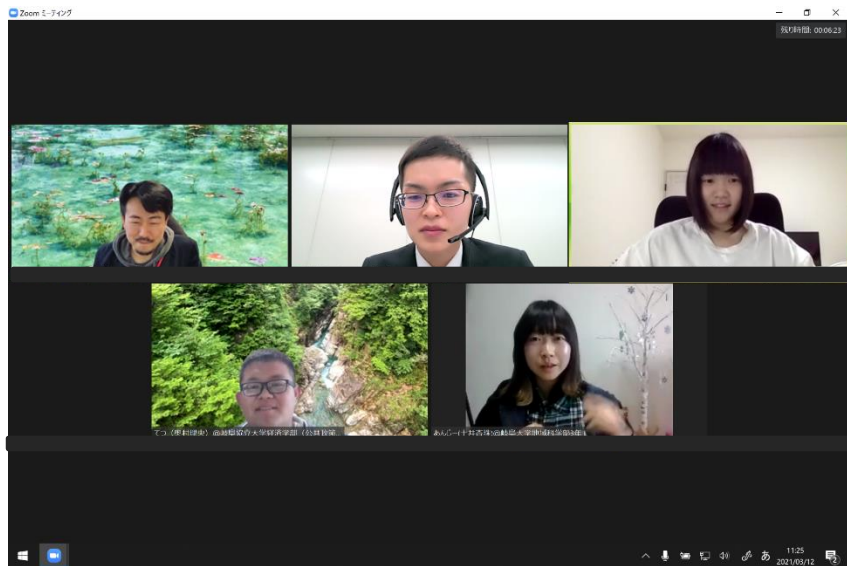
Vertical video call participants on the right:

- 事務局 佐々木
- 事務局 佐々木
- 事務局 佐々木
- 事務局 佐々木
- 事務局 佐々木
- 事務局 佐々木

民間から森林を学び、たどり着いた板取

そこにあった“苔”で暮らしや生き方を見据えることに。

当たり前と思っていたけど
貴重なものって？



自分が何気なくやってたことで
周りからすごいねと言われたことは？



郵送グッズ📺

「苔のテラリウム」

『目まぐるしい変化の中で 今を生きていく』



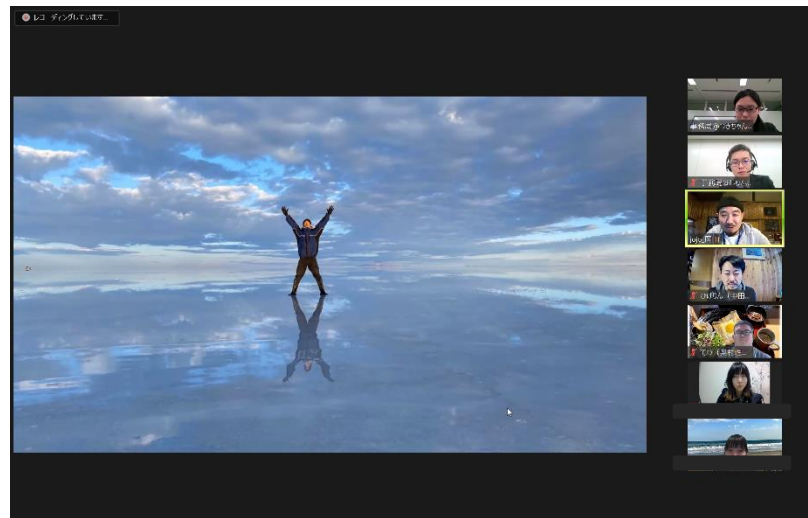
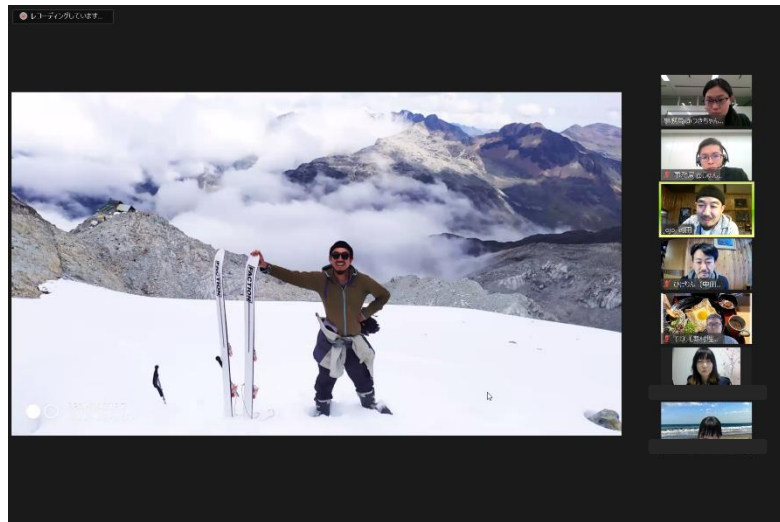
地域おこし協力隊（武儀）

岡田 丈太郎 さん

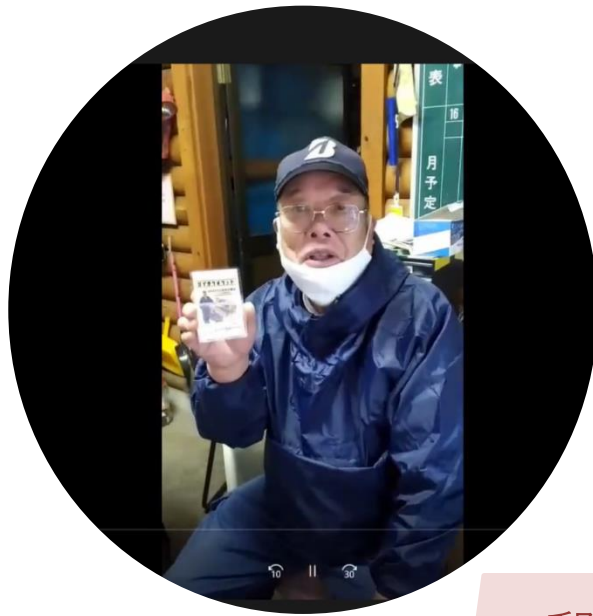
大学時代、
八滝ウッディランドでの
「おいちゃん」との
出会いから
これまでをふりかえる。



さまざまな国へ渡って、その人から**言語**も**暮らし**も、
生き方も学ぶ日々。



新天地で次のステージに進もうとした矢先、
砂漠で3か月**ロックダウン**を経験



武儀で再び出会った

現在のおいちゃんと丈太郎さん

郵送グッズ📺

「八滝ウッディランド
シイタケチケット」

『同世代と考える

これからの生き方』



耕すUターン料理人

中林 亜生さん



上之保ジビエ

鹿肉のミートソースピザを画面越しに焼き上げ！

高校時代

- ・高校時代は部活でサッカーに没頭する
- ・進学先として調理専門学校を選択する



目まぐるしい日々の忙しさと
コロナ禍の到来を受けて考えた
自分にとっての「仕事」

好きなこと（食）を
仕事にして、三重へ。

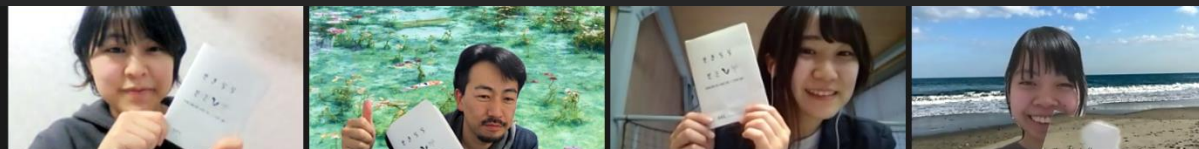
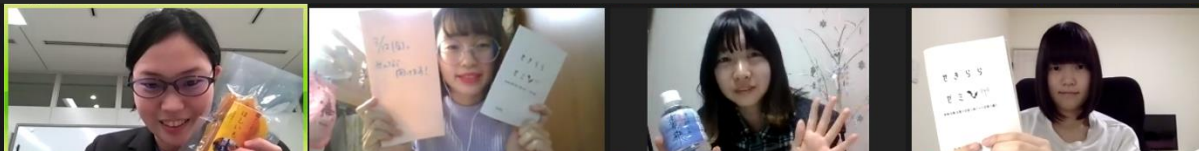
イタリアンレストラン時代

- ・1日最大17時間働く
- ・自分の人生について1番深く考えた時期
- ・飲食はコロナの影響を受け始める・・・できること？ 撤退？





武儀に帰ってきて、**幼馴染**と再び訪れた
そばのカフェおくどで新しい自分の仕事を模索



郵送グッズ📺

「原木椎茸とごぼうの
ポタージュチケット」

3月12日（金）

『なぜいまここに？』

なぜまたせきららゼミに関わっているの？
自分のいまはどうなっている？

